

Title: 「明日はどっちだ」



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



徳田 敬太
Keita Tokuda 1985
年生まれの食べざかり。世界という大海へ向け、今、旅立とうとしています。

● 最近のエントリー

- ☑ NYC通信 1 –ジェネシス編一
二
(2014.09.19)

● アーカイブ

- ☑ 2016年07月
- ☑ 2014年09月
- ☑ 2013年06月
- ☑ 2011年01月
- ☑ 2010年10月
- ☑ 2010年09月
- ☑ 2010年08月
- ☑ 2010年07月
- ☑ 2010年06月
- ☑ 2010年05月
- ☑ 2010年04月
- ☑ 2010年03月
- ☑ 2010年02月
- ☑ 2010年01月
- ☑ 2009年12月
- ☑ 2009年11月
- ☑ 2009年10月
- ☑ 2009年09月
- ☑ 2009年08月
- ☑ 2009年07月
- ☑ 2009年06月
- ☑ 2009年05月
- ☑ 2009年04月
- ☑ 2009年02月
- ☑ 2009年01月
- ☑ 2008年12月
- ☑ 2008年11月
- ☑ 2008年10月
- ☑ 2008年09月
- ☑ 2008年08月
- ☑ 2008年07月
- ☑ 2008年03月
- ☑ 2007年11月
- ☑ 2007年10月
- ☑ 2007年08月
- ☑ 2007年06月
- ☑ 2007年05月
- ☑ 2006年10月
- ☑ 2006年09月
- ☑ 2006年08月

明日はどっちだ > 2014年09月 アーカイブ

14.09.19

NYC通信 1 –ジェネシス編一

[Tweet](#)[Check](#)

20代前半からアジア、マレーシアを越え現在アメリカ ニューヨークにいるFW1 徳田です。いつからかブログの更新をしなくなり、ずいぶん久しぶりの更新になります。もしかしたらこれからNYC通信が続いて行く可能性も。。

9月18日から2015年1月11日までNYのICP (International Center of Photography) にて日本写真芸術専門学校名誉顧問でもあるセバスチャン・サルガド氏のジェネシス展が開催されております。

残念ながらジェネシスの日本での展示はまだ未定。。

いつだったかサルガド氏が日本写真芸術専門学校に来てジェネシスのプロジェクトの初期のスライドショーをした時、完成まで8年かかると聞いてその画力とスケールの大きさに圧倒されたことが強烈に印象に残っています。

今回はその完成したジェネシスのICPでの展示オープニングに行かせていただきました！

ICP入口。

1階にはチケット購入と本屋、展示スペース。地下にもまた展示スペースが広がっております。



- 📅 2006年07月
- 📅 2006年06月
- 📅 2006年05月
- 📅 2006年04月
- 📅 2006年03月

🕒 投稿カレンダー

🗂️ カテゴリー一覧

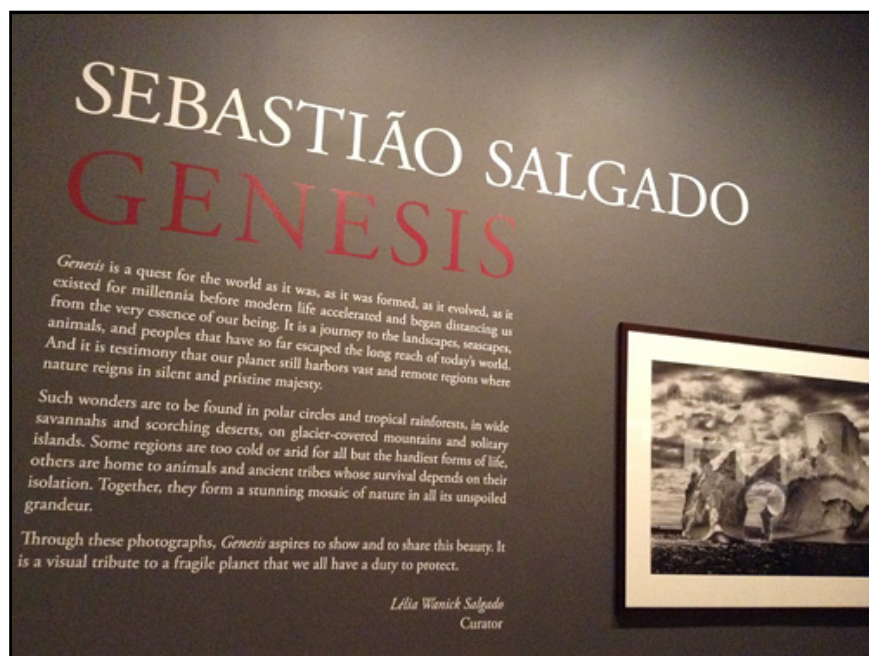
🔖 ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0



サルガド氏の挨拶。



関係者が次から次へとひっきりなしにサルガドご夫妻に挨拶しております。
きっと日本写真芸術専門学校から来ましたとお伝えすればサルガドご夫妻も喜んでいただけるはずと思い、
自分もこの人の中をかき分け隙をみつつ挨拶をさせていただかねばなりません！



本当にひっきりなしにたくさんの人が挨拶してました。
なかなか隙ができず、ご夫妻への挨拶はこの混雑の中一筋縄ではいきません。

しかし隙をみて、お祝いの言葉と挨拶をして日本写真芸術専門学校から来た旨伝えたとところご夫妻の顔がとても明るくなり喜んでいただけて、さらに快く写真も撮っていただきました！

NPI関係者の皆様、お祝いの言葉と挨拶はしっかりとしましたよ！



展示はテーマごとに分かれています。
地球がもつ力強さそのものを写した写真たちにはまさに圧巻。
写真を前にして『こりゃあたまげた！』と言う言葉を何度も何度も耳にしました。
こんなにもスケール感のある力がみなぎっている写真を撮るにはどうしたら良いんでしょう

か。。!

展示会場に何時間でもいられそうです。

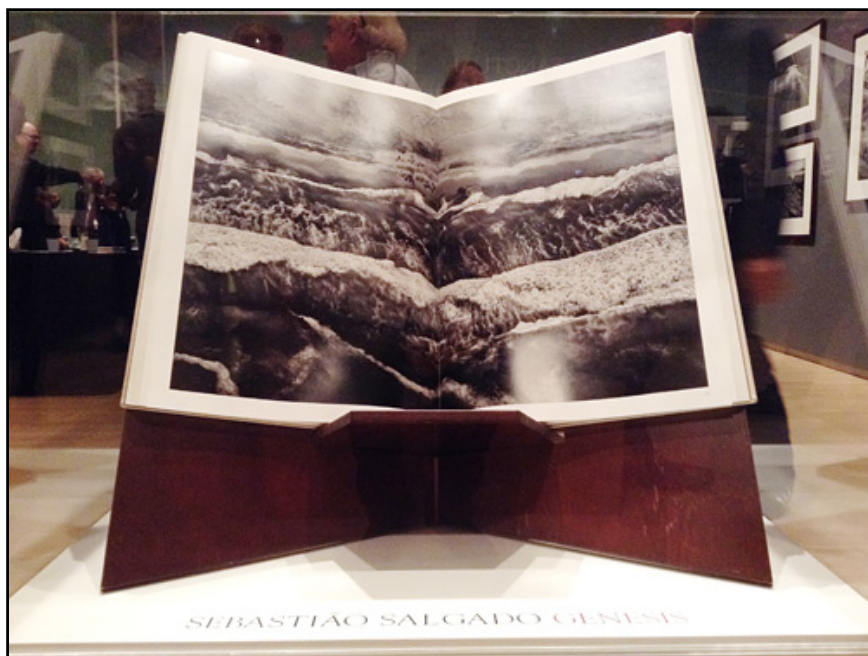




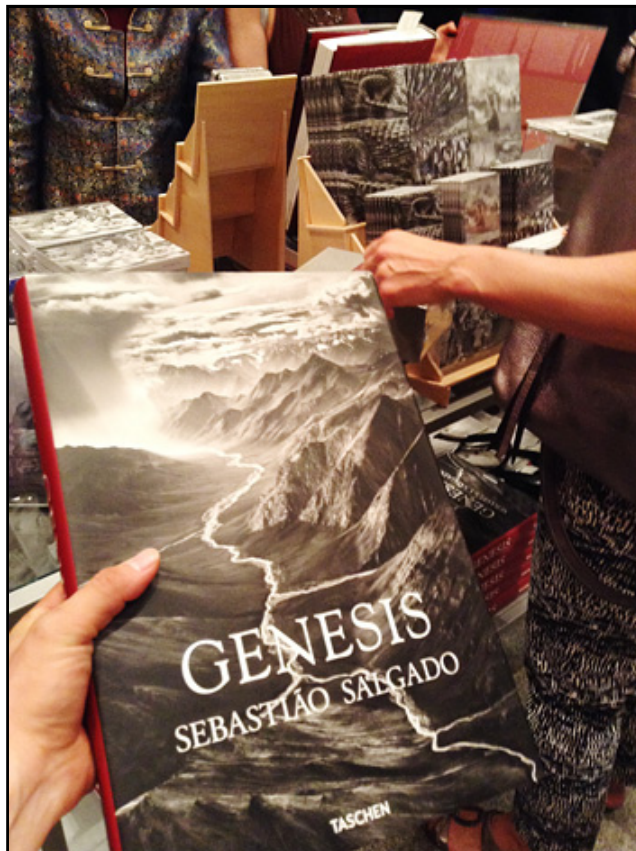
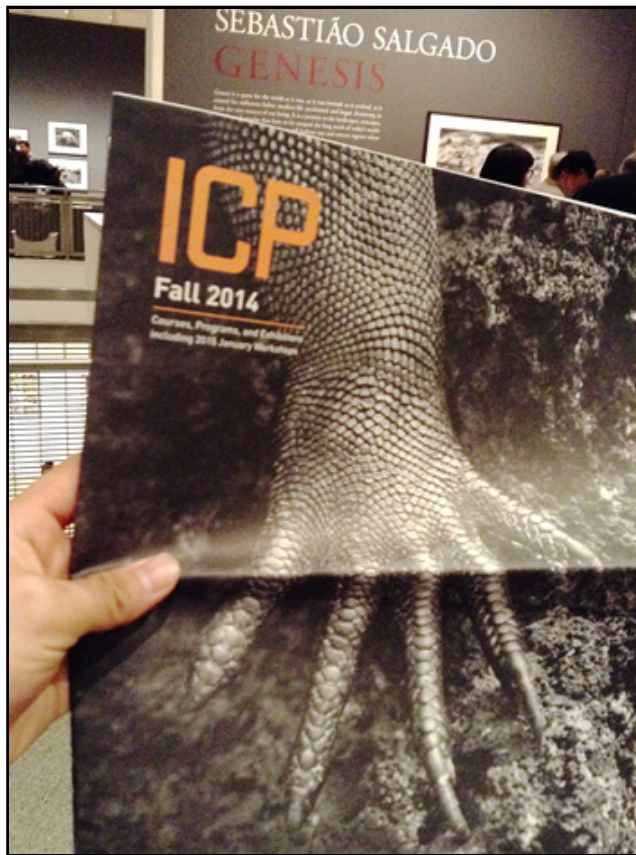
写ってる人の人種がアジアとは違うので、改めてこう見ると外国にいるんだと実感します。



サインを写真集に書いてもらう人も多数。



ICPパンフレットの海イグアナの手の写真。
初めて見たときの本当に強烈な印象は忘れません。
まるで恐竜の時代に行って写真を撮ってきたんじゃないかと錯覚させられました。



ICPの本屋には今回のジェネシス展に合わせてジェネシスコーナーが設置されております。サルガド氏が帰る前にここに来て写真集をちゃっちゃと買ってあげばよかった！売っている物はおそらくシンガポールの展示で売っている物とほぼ変わりないと思います。写真集にノート、トートバックなどなど。



ICPの入口には写真集が並んでおり、大きな看板も。
ペンギンが荒波に飛び込んで行く写真です！





2015年1月11日まで開催しておりますので、NYに来た際はぜひICPに来てジェネシスを！

カテゴリ：

post by 徳田 敬太 | 日時: 2014.09.19 | [パーマリンク](#)